



横浜 ビジネスグランプリ 2025 Yokohama Business GRAND-PRIX

YOZO よくぞアワード

ビジネスプラン 募集

新たな価値を創造する

CREATE NEW VALUE

最優秀賞 100万円

優秀賞 20万円

奨励賞 10万円

審査員特別賞

スタートアップ賞

協賛賞

横浜銀行・浜銀総研賞、神奈川銀行賞、きらぼし銀行賞、
横浜信用金庫賞、かながわ信用金庫賞、かわしん賞、
湘南しんきん賞、よい仕事おこし賞、ハマ福賞、神情協賞



吉原 直樹 氏
株式会社アルテ ジェネシス
代表取締役会長



伊藤 真理子 氏
Alternatives Growth Partners
合同会社 代表



姜 理恵 氏
法政大学 デザイン工学部
システムデザイン学科 教授



吳 雅俊 氏
株式会社TNPパートナーズ
代表取締役社長



高橋 佑至 氏
株式会社ネットフォレスト
代表取締役



横山 周史 氏
株式会社リプロセル
代表取締役



大木 学 氏
日本政策金融公庫 横浜支店
国民生活事業統轄

詳細・エントリーはWebで
<https://ybg.idec.or.jp/>



エントリー
期間

2024 8.13 火 » 10.21 月

主 催

公益財団法人 横浜企業経営支援財団

共 催

横浜市経済局

後 援

関東経済産業局、公益財団法人神奈川産業振興センター、公益財団法人川崎市
産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、公益財団法人湘南産業
振興財団、公益財団法人横須賀市産業振興財団、日本政策金融公庫 横浜支店、
横浜未来機構、日本経済新聞社 横浜支局、日刊工業新聞社 横浜総局、
神奈川新聞社、NHK横浜放送局、t v k、かながわ経済新聞合同会社、
イノベーションズアイ



お問い合わせ

公益財団法人 横浜企業経営支援財団
経営支援部 イノベーション支援課

横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター 7階

045-225-3733 受付：土日祝を除く9時～17時(12時～13時を除く)



吉原 直樹 氏

株式会社アルテ ジェネシス 代表取締役会長

横浜生まれ。大手美容機器メーカーから美容師に転職、31歳で美容師免許取得。1986年市内で独立開業、美容室「Ash」の独自のれん分けシステムで業容拡大後、ジャスマック上場。2022年に次の成長に向けMBOで非上場化。EOY2006JAPANファイナリスト、中央大学MBA修了、日本ニュービジネス協議会連合会 副会長、神奈川ニュービジネス協議会理事 前会長。



伊藤 真理子 氏

Alternatives Growth Partners 合同会社代表

アクセンチュアを皮切りに外資系コンサルファームで100社以上の事業変革/再生のディレクターとして23年活動。その後、34社のベンチャーでバリューアップ/IPO準備、みらいワークス、エイシングでは取締役COOとして活躍。株式会社放電精密加工研究所 社外取締役、一般社団法人湘南MIRAI承継理事長を兼務。



姜 理惠 氏

法政大学 デザイン工学部 システムデザイン学科 教授

起業家教員、博士(商学)起業家を作る起業家として、小学生から大学生までの一貫した起業家教育を手がける。社会人博士学生を中心に国内有数の実践的アントレプレナーシップ研究拠点を主宰。株式会社ゲンダイエンジニアリング社外取締役、アントラボ株式会社代表取締役も兼任。



吳 雅俊 氏

株式会社TNPパートナーズ 代表取締役社長

2000年に独立系のベンチャーキャピタル(現 株式会社TNPパートナーズ)を立ち上げ、技術シーズの発掘からベンチャー企業の支援・育成に取り組む。神奈川ニュービジネス協議会副会長、ベンチャー支援機構MINERVA理事長を兼務。



高橋 佑至 氏

株式会社ネットフォレスト 代表取締役

1996年27歳でもうめインターネット創業、2000年株式会社ネットフォレスト設立～代表就任。日本のインターネット関連ビジネスを黎明期から見てきた。日本インターネットプロバイダー協会常任理事を18年間務める。神奈川県情報サービス産業協会常務理事、横浜商工会議所議員情報関連産業部会推進メンバー。



横山 周史 氏

株式会社リプロセル 代表取締役

東京大学工学部応用化学科にて博士号を取得。専門分野は固体触媒。1996年マッキンゼー・アンド・カンパニーに入社し、経営コンサルティング業務に従事。2004年株式会社リプロセルに取締役として入社。2005年から同社代表取締役社長を務める。



大木 学 氏

日本政策金融公庫 横浜支店 国民生活事業統轄

1992年国民金融公庫(現:日本政策金融公庫)に入庫。2009年東京ビジネスサポートプラザ所長に就任し、2年間で1,600件以上の創業計画の相談に乗り、ブラッシュアップ等を実施。その後、広報部広報課長、小松支店長、千住支店国民生活事業統轄を歴任し、2023年3月に現職に至る。

ファイナルまでのスケジュール

START

2024 8.13 火	エントリー受付期間 応募様式ダウンロード開始 ワンストップ経営相談窓口における事前相談 [10/18(金)まで]
→ 10.21 月	※締切は、10/21(月) 23:59 ※事前相談者は書類審査で加点します。 対面又はZOOMいずれも可。

SEMIFINAL

12.6 金	プレゼンテーション審査 (書類審査通過者のみ、情文ホール)
--------	----------------------------------

BRUSH UP

2025 1月中旬	プラン・プレゼンテーションの ブラッシュアップ
→ 2月中旬	※ファイナルに向けたプレゼンテーションの 個別ブラッシュアップ

FINAL

2.21 金	グランプリファイナル (セミファイナル通過者のみ、情文ホール)
--------	------------------------------------

審査基準

新規性

横浜経済への
影響・効果

成長性

経営者力・熱意

実現可能性

参加資格

横浜市内に事業拠点がある、もしくは将来事業拠点を横浜に置く予定の法人・個人事業主で以下の①、②または③いずれかに該当する方(代表者または発案者)

- ① 新たな事業に着手してから5年以内の方
- ② 横浜ビジネスグランプリ2025～YOZOアワード～ファイナルから1年以内に起業予定の方
- ③ 法人設立から10年以内の方

※プレゼンテーション審査(12/6)、ファイナル審査(2/21)に選考会場までお越しいただけることが条件です(会場までの交通費等は、応募者の負担となります)。また、原則、代表者が登壇することが条件です。

※これから起業する方は、発案者が応募資格者となります。起業済みの方は、代表者が応募資格者となります。